

## 貸借対照表

(2021年 3月 31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	3,633,455	<b>流動負債</b>	2,608,808
現金及び預金	3,184,681	オークション借勘定	1,010,910
オークション貸勘定	427,614	関係会社短期借入金	1,000,000
商品	4,618	未払金	178,755
貯蔵品	9,084	未払費用	6,049
未収入金	6,695	未払法人税等	251,800
その他	5,852	預り金	122,368
貸倒引当金	△ 5,090	賞与引当金	38,718
		その他	206
<b>固定資産</b>	6,034,513	<b>固定負債</b>	406,423
<b>有形固定資産</b>	2,067,272	退職給付引当金	42,027
建物	1,765,655	預り保証金	119,233
構築物	25,939	資産除去債務	242,167
車両運搬具	4,422	その他	2,995
器具及び備品	81,417		
土地	189,837		
<b>無形固定資産</b>	3,443,071	<b>負債合計</b>	3,015,231
借地権	3,374,444	(純資産の部)	
ソフトウェア	66,417	<b>株主資本</b>	6,652,737
その他	2,209	<b>資本金</b>	480,000
<b>投資その他の資産</b>	524,170	<b>資本剰余金</b>	165,000
破産更生債権等	41,575	資本準備金	165,000
繰延税金資産	209,353	<b>利益剰余金</b>	6,007,737
差入保証金	311,623	その他利益剰余金	6,007,737
その他	2,494	繰越利益剰余金	6,007,737
貸倒引当金	△ 40,875	(うち当期純利益)	(1,061,563)
		<b>純資産合計</b>	6,652,737
<b>資産合計</b>	9,667,969	<b>負債純資産合計</b>	9,667,969

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準および評価方法

商品

個別法に基づく原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

貯蔵品

最終仕入原価法に基づく原価法

### (2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法によっております。

無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)、借地権については利用可能期間(31年)に基づく定額法によっております。

### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、以下の方法により計上しております。

一般債権

貸倒実績率法

貸倒懸念債権および破産更生債権等

財務内容評価法

賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職金の支払に備えるため当事業年度末に在籍する従業員の当事業年度末時点における自己都合退職金要支給額を計上しております。

### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法

税抜方式を採用しております。